

慢性硬膜下血腫の治療を受ける患者様へ

患者様用

患者様氏名：様

主治医：

受持看護師：

術後 5日目 ～ パス運用なし

月 日(日 時)	/	/	/	/	/	/
経 過(病日等)	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)	手術後1日	手術後2日	手術後3日	手術後4日
達成目標	手術を受ける準備ができる	・血圧が安定する ・意識状態が悪化しない ・安静範囲内で、安全に過ごすことができる	・安全 安楽に行動範囲を拡大できる	・退院後の生活をイメージすることができる ・日常生活の注意点が言える	・頭を打たないように注意しましょう ◇今後の方針(退院・転院が決まる)	・退院後の生活をイメージすることができる ・日常生活の注意点が言える
治療 薬剤 (点滴・内服)	・点滴があります (〇時～) ・必要に応じてのみ薬があります	・点滴を続けます ・頭にチューブが入っています ・酸素吸入を行います ・心電図モニターをつけます	・点滴を続けます ・頭のチューブを抜きます	・点滴を終了します		
処置			・検査結果で頭内のチューブを抜き、創部の消毒をします。			
検査	・頭部CT・胸部レントゲン心電図・血液、尿検査・エックス線撮影があります(手術の後に、頭部CTがあります)		・頭部CT撮影があります			
活動・安静度	・ベッド上安静です。 ベット上に仰向けになり、寝たままです(手術の後は、枕を使用する事は、できません)		・頭のチューブが抜けたら、病棟内を歩けます			
食事(食事)	・食べたり飲んだり、できません		・指示により絶食になることもありますが、吐き気がなければ食事ができます ・治療食になることもあります			
清潔	・手術の準備(着替え)を行います		・頭のチューブが抜けたら、シャワーが浴が出来ます。頭も洗えます。傷はやさしく洗いましょう。シャワーが、出来ないときは看護師が身体を拭きます			
排泄	・排泄は、全て看護師や介護士が介助します		・頭のチューブが抜けたらトイレまでいけます。			
患者様及び ご家族への説明 生活指導 リハビリ 栄養指導 服薬指導	・受持医より病気の説明があります	・熱がある、眠れない、吐き気がする、便が出ないなどの症状がある場合はお薬がありますので申し出て下さい	・リハビリの必要があれば、リハビリ計画書をお渡しします	・リハビリの必要があれば、療法士(理学・作業・言語)によるリハビリを行ないます		
	・看護師がこれからの入院生活について説明します			・治療食の方は栄養士からの食事指導があります		
	・入院診療計画書をお渡しします		・薬を飲まれている方は、薬剤師からの説明があります	 	・退院または転院にむけて準備をしています。わからないことは相談して下さい	手術後7日に頭部CT撮影があります。抜鉤します。
					・必要に応じて転院先でもリハビリが継続されます	

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。
分からないことがあれば、主治医や看護師へお尋ねください。

注2 入院期間については現時点で予想される期間です。

医療法人誠和会 和田病院 脳神経外科